



■はじめに

本ドキュメントでは、AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダーで、指定したスケジュールで画像を FTP サーバーへ送信するための設定手順を説明します。

■設定手順

手順 1：AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダーの設定ページにアクセスする

1. Web ブラウザを起動します。
※FW v6.50 以下の場合は Internet Explorer を、FW v7.10 以降の場合は Chrome をご利用ください。
※以降の説明は、FW v8.40.1 を例にしています。
2. Web ブラウザの URL 入力欄に、お使いの AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダーの IP アドレスを入力して Enter キーを押します。
3. root ユーザーにてログインします。
4. ライブビュー ページ右下の「設定」タブをプルアップして設定スペースを表示します。

※以降の設定はこの「設定」スペースの中で行います。

手順 2：日付と時刻の設定を行う

スケジュールイベントを正しく実行するために、AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダーの日付と時刻を設定します。

1. 「システム」タブの中の - 「日付と時刻」を開きます。
2. 「タイムゾーン」で、「GMT+09（大阪、札幌、東京、ソウル）」を選択します。
3. 日付と時刻について、以下の説明の中から適切なものを選択、設定します。
 - 日付と時刻を自動で設定するには、[日付と時刻の自動設定] をオンにします。デバイスは NTP サーバーを使用して、日付と時刻を自動的に設定します。
 - デバイスの NTP サーバーへの接続方法を設定するには、[自動（DHCP）] を選択するか、[手動] を選択して NTP サーバーの IP アドレスを入力します。
 - 日付と時刻を手動で設定するには、[日付と時刻の自動設定] をオフにして、日付と時刻を入力します。
4. AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダーを再起動します。

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。

日付と時刻

日付と時刻の自動設定

年 月 日

時間 分

24時間形式を使用

NTPサーバーに接続する

自動 (DHCP)
 手動

NTPサーバー

タイムゾーン

夏冬時間調整

手順 3：画像送信先サーバーを登録する

1. 「システム」タブの中の「イベント」を開きます。
2. 「Events」ウインドウが開いたら、「Recipients」をクリックします。
3. 「Add」ボタンをクリックします。
4. 画像送信先の FTP サーバーに関する情報を登録します。

Name

FTP サーバーの名前を任意で設定します(半角英数)。

Type

FTP を選択します。

Network address

画像送信先 FTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を指定します。

※FTP サーバーをホスト名で指定する場合は、「システム」タブの中の「TCP/IP」の「プライマリ DNS サーバー」と「セカンダリ DNS サーバー」に、AXIS ネットワークカメラ/ビデオエンコーダーが参照できる DNS サーバーの IP アドレスを設定してください。DNS サーバーの IP アドレスが不明な場合、同一ネットワークにある PC で、コマンドプロンプトから ipconfig /all というコマンドを実行すると確認できます。

Upload path

ファイル送信先ディレクトリのパスを指定します。ホームディレクトリに画像を送信する場合は空白のまま、サブディレクトリに画像を送信する場合はディレクトリ名を指定します。さらに下位のディレクトリを指定する場合は¥マークを利用します。

例) ホームディレクトリ以下の「camera1」ディレクトリに、「event」というフォルダを作成して、そこに画像を保存する場合は、camera1¥event と記述します。

Port number

FTP サーバーの接続先ポート番号です。FTP サーバー管理者より特に指定がなければ変更は不要です。

User name

FTP サーバーへログインする為のユーザー名を指定します。

Password

FTP サーバーへログインする為のパスワードを指定します。

Use passive mode

FTP サーバーへの接続にパッシブモードを利用する必要がある場合はチェックします。

Use temporary file

画像を一時ファイルとして送信し、アップロード完了後に本来の画像ファイル名へリネームします。同じファイル名で常にファイルを上書きするオプションを選択した場合に、アップロード途中のファイルへのユーザーアクセスを少なくすることができます。

Test

設定した内容で FTP サーバーへのファイルアップロードが可能かテストします。

Recipient Setup

Name:

Type: **FTPを選択**

Network address:

Upload path:

Port number: **FTPサーバのポート番号**

Login Credentials

User name: **FTPログインユーザ名**

Password: **FTPログインパスワード**

Advanced Settings

Use passive mode **パッシブモードを利用する場合はチェック**

Use temporary mode **同一ファイル名で書き出す際、一時ファイルを作成する場合はチェック**

Test

Test the connection to the specified FTP server

設定した内容でファイル送信テストを実施

手順 4：画像送信を実行するスケジュールの設定

製品には、工場出荷時の状態で以下のスケジュールが設定済みです。

- After Hours…月曜日から金曜日の 18:00 に開始して、翌日の 8:00 まで継続
- Office Hours…月曜日から金曜日の 8:00 に開始して、18:00 まで継続
- Weekdays…月曜日の 0:00 に開始して、土曜日の 0:00 まで継続
- Weekends…土曜日の 0:00 に開始して、月曜日の 0:00 まで継続

24 時間 365 日連続で画像送信を行う場合、スケジュールは用いずアクションルールで条件を指定してください。詳しくは[手順 5：アクションルールを設定する](#)をご覧ください。

新規にスケジュールを登録する場合、以下の手順で行います。

1. 「システム」タブの中の - 「イベント」を開きます。
2. 「Events」ウィンドウが開いたら、「Schedules」をクリックします。
3. 「Add」ボタンをクリックします。
4. イベントを実施するスケジュールを設定します。「Type」欄では Daily、Weekly、Monthly、Yearly が選択できます。各 Type で設定できる内容は以下のとおりです。

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。

Daily (選択した曜日の、指定した時間帯にイベントを実行します)

使用例) 毎週、月曜日と金曜日に、9:00 から 18:00 まで録画イベントを実施する

→ Start time : に 9:00、End time : に 18:00 と入力。Mon と Fri にチェックを入れる。

Schedule Setup

Name: スケジュールの名前(半角英数)

Type: Daily Dailyを選択

Start time: (hh:mm) イベント開始時刻

End time: (hh:mm) イベント終了時刻

Days: Mon Tue Wed Thu Fri Sat Sun

イベントを実施する曜日

Weekly (イベントを開始・終了する曜日と時刻を指定して、その間、継続してイベントを実行します。)

使用例) 毎週、月曜日 9:00 から金曜日 18:00 まで録画イベントを実施する

→ Start time : を Mon at 9:00、End time : を Fri at 18:00 と設定する。

Schedule Setup

Name: スケジュールの名前(半角英数)

Type: Weekly Weeklyを選択

Start time: Sun at (hh:mm) イベントを開始する曜日と時刻

End time: Sun at (hh:mm) イベントを終了する曜日と時刻

Monthly (特定の月の、指定した開始・終了の日付/時刻のあいだにイベントを実行します。)

使用例) 毎年、4月と5月の1日 9:00 から20日 18:00 まで、録画イベントを実施する

→ Start time : を 1day at 9:00、End time : を 20day at 18:00 と設定。Apr と May にチェック。

Schedule Setup

Name: スケジュールの名前 (半角英数)

Type: Monthlyを選択

Start time: day at (hh:mm) イベントを開始する日付と時刻

End time: day at (hh:mm) イベントを終了する日付と時刻

Months: Jan Feb Mar Apr May Jun
 Jul Aug Sep Oct Nov Dec イベントを実施する月

Yearly (イベントを開始・終了する月・日・時刻を指定し、その間、継続してイベントを実行します。)

使用例) 毎年、1月1日 9:00 から 12月1日 18:00 まで録画イベントを実施する

→ Start time : を January 1 at 9:00、End Time : を December 1 at 18:00 と設定する。

Schedule Setup

Name: スケジュールの名前 (半角英数)

Type: Yearlyを選択 イベントを開始する月・日・時刻

Start time: at (hh:mm)

End time: at (hh:mm)
 イベントを終了する月・日・時刻

手順5: アクションルールを設定する

1. 「システム」タブの中の - 「イベント」を開きます。
2. 「Events」ウィンドウが開いたら、「Action rules」をクリックします。
3. 「Add」ボタンをクリックします。
4. 「Action Rule Setup」ウィンドウで、実行するイベントをルールとして設定します。

Enable rule

このルールを有効にするにはチェックを入れます。

Name

ルールの名前です。半角英数で任意の名前を設定してください。

Trigger

利用するトリガーの種類を選択します。

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。

24 時間 365 日連続してイベントを実行する場合：

「System」を選択して、トリガー条件は「System Ready」を選択します。

スケジュールを利用する場合：

「Time」を選択して、トリガー条件は「Use Schedule」を選択します。

Schedule

24 時間 365 日連続してイベントを実行する場合：

「Always (No Schedule)」を選択します。

スケジュールを利用する場合：

スケジュール名を選択します。

Additional conditions

トリガー条件を追加したい場合にトリガー条件を選択(追加)します。

イベントを実行した後、再びトリガーを受け付けるまでに待ち時間を設ける場合は「Wait at least xx:xx:xx before re-running the rule」に時間を指定します。

Type

実行するイベントの種類です。FTP サーバーへ画像を送信する場合「Send Images」を選択します。

Stream Profile

送信する画像の設定をストリームプロファイルから選択します。カメラのデフォルトの画像設定を利用する場合、こちらは変更不要です。

Image Frequency

フレームレートの目標値を設定します。単位は秒・分・時間を選択できます。

(※ご使用状況によっては送信結果が指定したフレームレートに満たない場合があります。また、FTP サーバーから応答が得られない場合、その間の画像は失われます)

Duration

撮影継続時間を以下のいずれかから選択します(複数選択も可能)。24 時間 365 日連続してイベントを動作させたい場合は「While the rule is active」を選択してください。

- Pre-trigger time x seconds …イベントが起動する直前の画像を撮影します(単位：秒)。
- While the rule is active …スケジュールやトリガー入力がアクティブな間だけ撮影します。
- Post-trigger time x seconds …イベントが起動してからの画像を撮影します(単位：秒)。

追加設定として以下を設定できます。

- Send only the first xx images …撮影を開始してから最初の xx 枚の画像だけを送信する。

Recipient

手順 3 で設定した送信先の FTP サーバーをリストから選択します。

Create Folder

ファイル送信時にフォルダを作成する場合、フォルダ名を設定します。引数を利用して日付や時刻をフォルダ名として設定することもできます（詳しくは画面下の「See help for more information」リンクをクリックしてください）。

Base file name

ベースとなる画像ファイル名を任意で指定します。また、以下のオプションを選択するとファイル名の末尾に文字列を付加できます。

- Add date/time suffix
画像ファイル名に日付と時刻を付加する場合に選択します
- Add sequence number suffix(no maximum value)
画像ファイル名に、数の上限の無い連番を付加する場合に選択します
- Add sequence number suffix up to
画像ファイル名に数の上限を設けて連番を付加する場合に選択し、上限値を設定します
- Overwrite/Use own file format 常に同名で上書きします。

Action Rule Setup

General

Enable rule イベントを有効にするにはチェック

Name: ルールの名前 (任意: 半角英数)

Condition

Trigger: トリガーの種類 (Timeを選択) Start condition only
 トリガー条件 (Use Scheduleを選択)

Schedule: スケジュールの選択

Additional conditions

Wait at least before re-running the rule (max 23:59:59)

Actions アクションの種類 (Send Imagesを選択)

Type:

Stream profile: ストリームプロファイル

Image frequency: frame(s) per フレームレート (秒/分/時)

Duration: Pre-trigger time second(s)
撮影継続時間 While the rule is active
 Post-trigger time second(s)

Limit: Send only the first images (*他の3つのオプションと組み合わせて利用)

Recipient: 送信先サーバを選択

*Create folder:

*Base file name: 画像ファイル名

画像ファイル名に付加する文字列

Add date/time suffix
 Add sequence number suffix (no maximum value)
 Add sequence number suffix up to and then start over
 Overwrite/Use own file format.

[*See help for more information](#)

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。

24 時間 365 日画像送信イベントを実行したい場合の設定例

Action Rule Setup

General

Enable rule イベントを有効にするにはチェック

Name:

Condition

Trigger: Start condition only

Is ready: Yes No

Schedule:

Additional conditions Always (No Schedule) を選択

Wait at least before re-running the rule (max 23:59:59)

Actions

Type:

Stream profile:

Image frequency: frame(s) per

Duration: Pre-trigger time second(s)
 While the rule is active While the rule is activeを選択
 Post-trigger time second(s)

Limit: Send only the first images

Recipient:

*Create folder:

*Base file name:

Add date/time suffix
 Add sequence number suffix (no maximum value)
 Add sequence number suffix up to and then start over
 Overwrite/Use own file format.

[*See help for more information](#)

設定終了後、「OK」をクリックします。

登録したイベントは一覧に表示されます。 イベントの有効/無効はチェックボックスで行えます。送信

※記載の内容は予告無く変更することがあります。記載の内容は 2018 年 11 月現在のものです。

先サーバーを登録済の他のサーバーへ変更したい場合は Recipient プルダウンメニューから選択してください。

Events

[Action rules](#) Recipients Schedules Recurrences Manual triggers

Action Rules

Action Rule List

Name	Trigger	Schedule	Action	Recipient
<input checked="" type="checkbox"/> New Rule	Time - Use Schedule	After Hours	Send Images	New Recip ▾

チェックを外すとスケジュールを無効にできます

リストから送信先サーバを変更できます

Add... Copy... Modify... Remove

以上